

経常費用	前年比 119,708 千円の増額	指定管理事業の実施による増額 (105,135 千円)、芸術文化事業の公演委託料等の増額 (5,559 千円) 及び消費税率の引上げ等による増額 (6,759 千円) 等による増額。
一般正味財産 期末残高	前年比 30,923 千円の増額	事業収益の増額等

### 3 キャッシュフロー計算書に関する補足

#### (1) 総括分析

事業活動によるキャッシュフローにおいては、指定管理事業にかかる収入や公演鑑賞事業における入場料等収入の増額により収益が生じ、前年比 25,656 千円増の 33,587 千円となった。投資活動によるキャッシュフローには、退職給付積立金支出額及び固定資産取得支出額を計上している。

#### (2) 数値が変動した区分及びその要因

項目	変動内容	変動要因
事業活動	前年比 25,656 千円の増額	事業収入等の増額による
投資活動	前年比▲1,590 千円の減額	固定資産取得支出による減額
現金等の増減 額	前年比 24,066 千円の増額	事業活動によるキャッシュフローの増額による
現金等の期末 残高	前年比 30,117 千円の増額	事業活動によるキャッシュフローの増額による

### 4 市による財政・金融支援等に関する補足

#### (1) 市からの補助金等の交付状況

補助金等の名称	補助金額 (単位: 円)	補助金の用途

#### (2) 市からの委託業務等 (指定管理含む) の状況

委託業務の名称	委託料 (単位: 円)	委託業務の内容

震災復興文化芸術事業業務	14,040,000	震災復興文化芸術事業業務
在宅医療に関する普及啓発事業業務	623,700	町永俊雄講演会運営業務
河北総合センター管理運営業務、多目的ふれあい交流施設管理運営業務	198,400,000	指定管理業務
ささえあい拠点センター管理運営業務	33,228,324	ささえあい拠点センター管理運営業務

(3) 税、使用料、手数料等の減免の状況

減免されている税目等名称	減免額（単位：円）	減免理由

# 市が期待する役割、市意見等（別紙）

法人名：公益財団法人石巻市芸術文化振興財団

担当部署名：教育委員会生涯学習課

## 1 第三セクター情報公開シートⅠ（PDCAサイクルシート）に対する意見

### （1）中間的な経営目的・事業計画

今回の実績は、26年度期より河北総合センター及び遊楽館の指定管理者として施設の管理運営を実施し、施設を効率的に活用した芸術文化事業の運営が活発に行われ、また、管理施設以外においても財団設立以来培われてきた運営ノウハウを活かし、芸術文化の普及振興に努めた結果と評価する。しかしながら、今後は事業内容によりその数値目標に変動が生じることもあるかと思料するので状況により判断したい。

### （2）主要事業の成果、課題

指定管理者として施設の管理運営を実施するとともに、管理施設を活用した芸術文化事業については、効率よく事業展開が実施でき鑑賞者からも好評であった。しかし、復興支援事業については、今後は時間の経過による需要の変化が生じるものと予想されるので、柔軟な対応により継続的に実施することが望ましいと考える。

## 2 第三セクター情報公開シートⅡ（財務諸表等）に対する意見

### （1）貸借対照表

26年度期より指定管理事業を実施したことにより、これまで不安定であった経営方針が定まったことで、結果としては正味財産が30,931千円増額した。これは、震災以前からの指定管理業務の経験を活かし、効率のよい運営が図られたことによるものであり、大変良好な経営状況と判断する。

### （2）損益計算書又は正味財産増減計算書

26年度期においては、これまで培ってきた経営のノウハウを活かし、安定した指定管理事業と芸術文化事業等の運営が図られたことにより、収益の増額、コストの削減による費用の減額から収益が生じた。良好な経営状況と判断する。

(3) キャッシュフロー計算書

適正な管理状況にあると考えるので、今後とも安定した経営を期待する。

(4) 市による財政・金融支援等

3 法人に対し市が期待する役割等（担当部署所感）

平成元年の設立以来一貫して芸術文化の振興を担っており、公共施設の指定管理等を通して、効率的、安定的な運営を期待するものである。

震災により厳しい経営状況にあったが、これは市民会館・文化センターの指定管理ができなくなり、法人を維持しながらも収入のない中で事業展開せざるを得なかった結果である。

しかしながら、内部留保の充当や独自の給与削減等による努力に加え、仮設住宅集会所の管理及び舞台管理等の受託業務を実施し、25年度期以降は良好な経営状況に回復した。26年度期からは河北総合センターと遊楽館の指定管理業務の効率的な運営により収益が生じた。今後とも安定した経営状況であることを期待する。

将来は建設予定の複合施設の管理を担う法人となるよう指導を徹底したいと考える。